

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月20日更新

事務事業名		防犯カメラ設置支援助成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	総務部	課長名	齋藤 和広
	施策	17	防犯対策の推進			所属課	交通防災課	担当者名	石原 光朗
	施策の柱	54	防犯に関する環境整備			所属班	交通防災班	(内線)	1242
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 4	事業連番 11638	根拠法令	合志市防犯カメラ設置支援補助金交付要項		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 30 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	防犯カメラ設置を希望する行政区に対し、合志市防犯カメラ設置支援補助金交付要項に基づき補助金を交付する。
【業務の流れ】	合志市防犯カメラ設置支援補助金交付要項に基づき、各行政区へ要望を募り必要な行政区に対して補助金関係事務を行う。
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラを設置することによる犯罪抑止効果と犯罪が起きてからの捜査活動への情報提供などに期待が高まっている。 ・補助金額(100千円)に対する増額と維持管理費に対する補助の要望がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	行政区からの補助金申請を受け設置補助金の支援を行った(黒石区2基)	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 区長会で防犯カメラ設置支援補助金について周知を行った。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	ア: 防犯カメラの申請基数	(単位) 基 予算の主な増減の理由 地区からの設置要望が無いことによる補助金の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	設置完了した防犯カメラ基数	(単位) 基 ア: 設置完了した防犯カメラ基数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	犯罪を抑止する環境にする。また犯罪が起きてからの警察捜査の早期解決に寄与することにより安全で安心な生活ができる。	(単位) % ア: 防犯カメラを設置出来た割合
*③成果指標設定の理由と 3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度実績(決算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	4年度予定	5年度見込	6年度見込
① 活動指標	ア	基	0	1	2	2	1	14	10	10
② 対象指標	ア	基	0	1	2	2	1	14	10	10
③ 成果指標	ア	%	0	100	100	100	100	100	100	100
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円		100	200	200		1,400	1,000	1,000
	(A) 事業費計	千円	0	100	200	200	0	1,400	1,000	1,000
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	1	2	2	2	2	2	2	2
	延べ業務時間	時間	10	60	60	100	60	60	60	60
	(B)人件費計	千円	39	237	239	394	239	239	239	239
	トータルコスト(A)+(B)	千円	39	337	439	594	239	1,639	1,239	1,239

事務事業名	防犯カメラ設置支援助成事業	所属部	総務部	所属課	交通防災課
-------	---------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 令和2年度は黒石区から2基の設置要望があり、事業を完了した。
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 予算編成時に地区への設置要望を調査したところ、10区、14基の要望があった。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 防犯対策に関して地域に高い意識があり引き続き事業を継続していく。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似の事業はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 補助金のみの支出であり削減の余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 補助金のみの支出の為削減の余地は無い
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市全域への防犯対策事業であり、公平公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 補助金交付要綱に基づく管理を行っており役割分担は適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

要望に基づき補正予算で対応した。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <p>補助については一部の地域のみ受益とならないよう配慮することが必要である。</p>																						